



Yokohama Arts Foundation

## クラウドファンディングによる 横浜市民ギャラリー収蔵作品修復プロジェクト開始！

### — 貴重なコレクションを次代へつなぐ —

横浜市民ギャラリーではこの度、市民の貴重な財産である美術作品を次代に継承し、永くお楽しみいただけるよう、初の試みとして収蔵作品修復費用をクラウドファンディングで募ります。

横浜市民ギャラリーは1964年に開館し、1989年に横浜美術館が開館するまでの間、横浜の美術界の中心的な存在として、先進的な現代美術展等を多数開催してきました。そうした機会に収集してきた約1,300点の収蔵作品は、戦後の横浜を中心とする美術シーンが反映された貴重な作品群です。しかしながら、美術作品は時間の経過により状態が劣化するなど様々な問題が生じます。横浜市民ギャラリーでは、これまでもIPM（総合的有害生物管理）の手法を取入れた環境管理を行いながら、対策が必要な作品の修復やクリーニングを継続的に実施してきましたが、これらの処置は多額の費用を必要とするため、対応できる点数に限りがあるのが現状です。作品の状態悪化を防ぐためには、できるだけ早い対応が望まれます。

今回集まった支援金額によって、横浜ゆかりの画家・三橋兄弟治、柴田善登が描いた、かつての横浜風景を伝える貴重な収蔵作品2点を修復し、「横浜市民ギャラリーコレクション展2023」（2023年2月24日～3月12日）で展示、お披露目する予定です。

記者の皆様には、当事業の広報・ご取材にご協力をお願いいたくご案内申し上げます。

#### 【事業概要】

事業名：クラウドファンディングによる横浜市民ギャラリー収蔵作品修復プロジェクト

対象作品：三橋兄弟治《教会の見える風景》、柴田善登《山下公園の五月》

募集方法：クラウドファンディングサイト「READYFOR」より寄附受付

<https://readyfor.jp/projects/ycag2022>

期間：2022年5月9日(月)10時～6月30日(木)23時

目標金額：140万円

主催：横浜市民ギャラリー（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社 共同事業体）

#### 【事業のポイント】

##### 1. 横浜ゆかりの作家が遺した貴重な風景画2点を修復予定

各時代の横浜風景を伝える貴重な絵画作品2点の修復を行います。※支援総額に応じて作品修復点数や修復レベルを調整します。

##### ◆ 修復作品① 三橋兄弟治《教会の見える風景》1939年

茅ヶ崎出身の水彩画家・三橋兄弟治（みつはし・いとじ、1911-1996）が横浜で教師をしていた頃に描いた作品。三橋が横浜に住んだ10年間は戦争が多く不安な時代でしたが、純粋にカトリック山手教会を中心とする景色の美しさを描きとったまなざしが感じられます。



三橋兄弟治《教会の見える風景》1939年/水彩、紙/74.0×57.0 cm

## ◆ 修復作品② 柴田善登《山下公園の五月》1969年

福岡県生まれの柴田善登（しばた・よしと、1910-1995）は福島県での教職を経て、横浜に拠点を置き制作を行いました。本作には関東大震災（1923年）の復興事業として建設が進められ、1930年に開園した山下公園が描かれています。鬱蒼と生い茂り、生命力を感じさせる木々の葉、空の色等が印象的です。



柴田善登《山下公園の五月》1969年/油彩、キャンバス/60.0×80.0cm

### 修復作品の現状

制作から長く時間が経ったために、絵具の剥落や亀裂、浮上り、染みなどが見られます。そのほか、本紙の破れや、キャンバスと額を固定する釘の固定不良の処置なども必要です。



絵具の剥落部。白い絵具が割れて落ちてしまっています。（三橋作品）



絵具の浮き上がりや亀裂が見られます。（柴田作品）

## 2. 寄付金額ごとにさまざまなギフトを用意！

1万円以上のご支援で、対象作品のオリジナルクリアファイルを進呈します。その他、修復報告書の送付や、修復後の対象作品を展示する「横浜市民ギャラリーコレクション展 2023」（2023年2月24日～3月12日）の鑑賞ツアーご招待など、支援金額ごとに御礼をご用意しています。

※公益財団法人横浜市芸術文化振興財団への寄附は、税制上の優遇措置が受けられます。



イメージ図

### 【横浜市民ギャラリーのコレクションについて】

横浜市民ギャラリーでは1964年の開館以来、「今日の作家展」などの現代美術の動向を追った企画展や、海外姉妹都市との国際交流展、同時代に活動した作家の個展などの開催にあわせて作品を収蔵してきました。収蔵作品は、横浜・神奈川にゆかりのある作家の作品を中心に、油彩画・日本画・版画・素描・水彩・写真・書・漫画・彫刻など、約1,300点におよびます。

※コレクションの形成については、当館ホームページ内「横浜市民ギャラリーコレクションの形成と現在」でも詳しくご紹介しています。[https://ycag.yaf.jp.org/collection\\_summary/](https://ycag.yaf.jp.org/collection_summary/)

**※ぜひ当事業の情報掲載、ご取材をお願い申し上げます。広報用画像の提供が可能です。**

お問い合わせ先 \*本日は17:15まで在席しております。

横浜市民ギャラリー 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長 森井健太郎 担当 齋藤里紗 TEL: 045-315-2828